



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月12日

上場会社名 株式会社ジェーシー・コムサ 上場取引所 大
 コード番号 2876 URL <http://www.jc-comsa.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）和田 隆介
 問合せ先責任者（役職名）専務取締役CFO（氏名）今井 福三 (TEL) 03(5722)7261
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	7,997	4.5	554	94.1	548	117.2	261	222.6
24年3月期第2四半期	7,650	△7.6	285	△16.3	252	△16.8	80	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 262百万円 (262.2%) 24年3月期第2四半期72百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年3月期第2四半期	円 銭 31.81	円 銭 —
24年3月期第2四半期	9.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年3月期第2四半期	百万円 8,792	百万円 3,161	% 35.4
24年3月期	8,906	2,965	32.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 3,116百万円 24年3月期 2,924百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 8.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	16,000	0.0	1,100	39.1	1,000	37.8	300	△ 27.6	36.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	8,477,890株	24年3月期	8,477,890株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	268,468株	24年3月期	268,325株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	8,209,501株	24年3月期2Q	8,107,242株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書.....	6
四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要を背景として緩やかな景気の回復が見られたものの、欧州金融危機や長期化する円高の懸念、株価の低迷など、景気の先行きは不透明な状況で推移しております。

食料品・外食業界におきましても、デフレ傾向や雇用情勢の悪化懸念などによる、消費者の生活防衛意識からくる節約志向や低価格競争により、厳しい経営環境が続いています。

このような経営環境の中で、当社グループは経営理念としている「食と食の文化を通じてお客様に満足と幸せを提供する」ことを一貫して追い求め、「食の安全・安心」を第一に掲げて、業績の向上と財務体質の改善を図り、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は7,997百万円（前年同四半期比4.5%増）、営業利益は554百万円（同94.1%増）、経常利益は548百万円（同117.2%増）、四半期純利益は261百万円（同222.6%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①食料品事業（ピザ関連事業）

業務用製品では引き続き重点自社製商品『デルソーレイレブン』の販売強化、『小麦ごはん』という新感覚の提案型商品戦略の強化、新規取引先の開拓および新規ユーザーへの積極的な提案営業の推進、新規販売チャネルへの取り組み、マーケティング分析による新商品の開発等を実施することで、売上の伸長、収益の確保、増大を図ってまいりました。

また、生産部門におきましては原材料調達コストの改善、変動労務費の削減、製品の歩留まり改善、品質管理の強化を通じて生産性の向上を図ってまいりました。

その結果、売上高は5,190百万円（前年同四半期比7.7%増）、セグメント利益は727百万円（同48.8%増）となりました。

②外食事業

外食業界におきましては、東日本大震災の影響は薄らぎつつあるものの、依然として個人消費の低迷が続き、経営環境は厳しい状況が続いております。

主力業態である「一番どり」「燦鶏」につきましては、店舗毎のQSCの見直し、磨き込みにより売上高の拡大に取り組んでまいりました。また、人件費では、労働生産性の改善等による徹底したコストコントロールを継続して行ってまいりました。

宅配事業におきましては、収益基盤の構築を経営テーマに掲げ、オペレーション力の強化に取り組みました。

この結果、売上高は2,807百万円（前年同四半期比0.8%減）、セグメント利益は95百万円（同78.3%増）となりました。

③海外事業

海外事業におきましては、セグメント損失は14百万円（前年同四半期はセグメント損失41百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ113百万円減少し8,792百万円となりました。これは主に、たな卸資産が増加した一方で、現金及び預金が減少したこと等によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末より309百万円減少し5,631百万円となりました。これは主に、買掛金の残高が増加した一方で、借入金の残高が減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ196百万円増加し3,161百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績及び今後の見通しを勘案し、平成24年5月14日公表の予想を修正しました。なお、当該予想に関する詳細につきましては、本日（平成24年11月12日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,993,434	1,702,668
受取手形及び売掛金	2,279,505	2,357,834
商品及び製品	300,802	362,415
原材料及び貯蔵品	228,517	329,679
その他	230,283	243,656
貸倒引当金	△4,208	△3,546
流動資産合計	5,028,335	4,992,708
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,147,220	4,103,163
減価償却累計額	△2,937,405	△2,989,575
建物及び構築物(純額)	1,209,814	1,113,587
その他	3,156,140	3,210,940
減価償却累計額	△2,151,080	△2,212,186
その他(純額)	1,005,059	998,754
有形固定資産合計	2,214,874	2,112,341
無形固定資産	51,711	50,292
投資その他の資産		
敷金及び保証金	887,287	887,281
その他	748,614	774,515
貸倒引当金	△24,773	△24,315
投資その他の資産合計	1,611,129	1,637,481
固定資産合計	3,877,714	3,800,116
資産合計	8,906,050	8,792,824
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,300,931	1,464,330
短期借入金	905,800	748,800
未払法人税等	162,414	268,446
賞与引当金	128,809	98,881
その他	844,051	800,253
流動負債合計	3,342,007	3,380,711
固定負債		
長期借入金	1,545,850	1,177,450
退職給付引当金	412,672	423,010
役員退職慰労引当金	111,590	126,285
資産除去債務	473,707	471,728
その他	55,004	52,091
固定負債合計	2,598,824	2,250,564
負債合計	5,940,832	5,631,276

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	823,810	823,810
資本剰余金	1,079,079	1,079,079
利益剰余金	1,030,685	1,226,134
自己株式	△3,856	△3,880
株主資本合計	2,929,719	3,125,143
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,849	△8,246
繰延ヘッジ損益	1,206	△381
為替換算調整勘定	233	151
その他の包括利益累計額合計	△5,408	△8,476
少数株主持分	40,906	44,880
純資産合計	2,965,217	3,161,547
負債純資産合計	8,906,050	8,792,824

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	7,650,876	7,997,637
売上原価	4,364,426	4,471,233
売上総利益	3,286,450	3,526,404
販売費及び一般管理費		
給料手当及び福利費	1,312,683	1,273,769
賞与引当金繰入額	73,572	75,312
退職給付費用	28,193	21,745
役員退職慰労引当金繰入額	16,176	15,495
その他	1,570,088	1,585,324
販売費及び一般管理費合計	3,000,713	2,971,647
営業利益	285,736	554,756
営業外収益		
受取利息	217	142
受取配当金	765	738
受取賃貸料	3,601	3,178
受取保険金	331	4,066
受取手数料	668	840
受取補償金	—	16,398
貸倒引当金戻入額	300	360
その他	3,105	3,298
営業外収益合計	8,991	29,024
営業外費用		
支払利息	28,990	22,233
持分法による投資損失	1,870	1,238
その他	11,357	11,778
営業外費用合計	42,219	35,250
経常利益	252,508	548,530
特別利益		
固定資産売却益	—	1,000
特別利益合計	—	1,000
特別損失		
退職給付制度改定損	38,060	—
減損損失	9,364	50,073
固定資産売却損	—	99
固定資産除却損	55	17
店舗閉鎖損失	235	290
特別損失合計	47,715	50,481
税金等調整前四半期純利益	204,792	499,048
法人税、住民税及び事業税	153,299	253,934
法人税等調整額	△22,611	△19,985
法人税等合計	130,687	233,949
少数株主損益調整前四半期純利益	74,105	265,098
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△6,832	3,973
四半期純利益	80,937	261,125

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	74,105	265,098
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	226	△1,397
繰延ヘッジ損益	△1,743	△1,587
持分法適用会社に対する持分相当額	△252	△82
その他の包括利益合計	△1,769	△3,067
四半期包括利益	72,335	262,031
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79,167	258,057
少数株主に係る四半期包括利益	△6,832	3,973

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。